お茶の京都を支える宇治茶生産アクションプランの概要

〈目指す姿〉

山なり茶園等傾斜地での生業としての茶業経営の継続

日本茶のふるさと「宇治茶生産の景観」の維持

高級な宇治茶のステータス・シンボルである手摘み茶の生産の継承

〈現状・課題〉

①山なり茶園の景観を生かした交流促進による付加価値の向上

②煎茶価格が低迷する中、抹茶スイーツ需要等への対応からてん茶等覆い下茶生産への転換が増加

③傾斜地での担い手の規模拡大が限界に近づきつつあり、作業の効率化や担い手の確保が必要

①宇治茶の価値を伝え高く売る販売戦略が必要

②贈答品等従来型の需要が減少する一方、首都圏を中心に様々なスタイルの日本茶カフェが増加

①手摘み玉露・てん茶の単価低迷が経営を圧迫

②高齢化により「摘み子」の確保が困難

〈取組の方向〉

景観を活用した交流促進が生まれる体制整備
- 景観登録地区等で、地域が行う保全活動を支援
- 案内板やビューポイント、離合コーナーの設置
- 縁側カフェや農家民泊など農村ビジネスモデルを支援

生産基盤の加速的整備支援
- 煎茶から覆い下茶への転換支援（改植、被覆棚、製茶工場等）
- 簡易な作業道や小規模基盤整備、機械化推進

担い手支援
- 規模拡大や新規就農者を受け入れる個別担い手等に対し、生産基盤（改植、被覆棚、製茶工場等）の整備を支援

最先端茶園管理技術の開発
- ICTを活用して気象等の茶園のデータと伝統技術を融合した効率的・効果的な大規模茶園管理技術を開発

ブランディング対策
- 品質保証や歴史・文化などストーリー性を持たせた訴求力のあるネーミングやパッケージを持つ商品の開発
- PR拠点として「宇治茶カフェ」・「宇治茶販売協力店」を認定
- 生産者と茶商が共同して「宇治茶ソムリエ」として魅力を発信
- 動画サイト（宇治茶チャンネル）立ち上げによる情報発信強化

高級（手摘み）茶の継承対策の創設
- 手摘み茶を継承する後継者等に対し、生産基盤（改植、被覆棚、製茶工場）の整備（含更新）を支援
- 「摘み子」の確保の取組を支援